



第4回環境人部会 摘録



日時：平成24年12月17日(月)18:00~20:00

場所：宮前区役所4階第1会議室

【進行：佐々木部会長】

1 出席確認

欠席： 芒崎、浦野、白井

2 前回会議の内容確認 2-4 ページ

3 具体的な課題解決への提案を検討

●資料について事務局から説明

「川崎市緑の基本計画」(H20.3)

5-12 ページ

⇒行政計画上の枠組を提示。必ずしも現状に即しているわけではないが、「どんな人が関わるのかを示した表」と「協働の具体的な方法の例図」として参考に提示。今後担い手を検討する際にでも参考としていただきたい。

「川崎の公園 平成23年」(H24)

13-24 ページ

⇒宮前区内にどのような公園があるかを一覧にした資料。データのなものとして今後の議論の素材としていただきたい。

●身近な緑の情報共有：大きな地図を使っての作業

公園：ピンク 緑地：緑 並木：オレンジ 花壇：黄色

で大きな地図にポイントを落としていく

○公園…面積3000㎡以上の公園にポイントをおとす

○緑地…利用者にとっては公園と大差無いか。

○並木…植え込みを除いてポイントをおとす

- ・樹木の種類が色々。富士見台小学校には珍しいヤマボウシがある。
- ・サクラは管理が大変、虫がついたり薬品散布で苦情がでてる
- ・区の木はサクラ。区界の並木を全てサクラにすることでPRできれば
- ・街路樹の下のスペースは雑草が伸びやすい。花を植えてキレイにしているところもあるが、あくまで個人レベルの話

○花壇…市民が管理をしている花壇にポイントをおとす

- ・行政は花壇の整備はしない、あるところは市民活動団体か個人でやっている所
- ・まち協でやっている「花とみどりの支援」の団体を調べればもっと増える
- ・春・夏花壇のみで通年やっていないところもある

◎総論…視覚的に情報の共有ができた。今後も今回作成した地図を活用していく。

- 区画整理がされていない地域にポイントが少ない。車で通るのも難しい場所であり、どうしてもそれだけの土地が無いという実態がある。

⇒逆に田畑や竹林などが一部残っている。その点からも今回落としたポイントは「都市型の緑」ということになるだろう。

4 その他

次回会議に向けて宿題

◆部会テーマ「緑・自然環境」について地域で解決する具体策を1件持ちよる

例えば

- ・街路樹・植え込みの活用方法とその担い手

⇒例：第3回環境人部会で提示した街路樹オーナー制度（宇都宮）など

街路樹に限らず

- ・公園の活用方法
- ・緑を増やしていく策
- ・緑を残していく策

などについても可。もう1つの環境人部会課題である「スポーツ・健康づくり」についても何かあれば提案いただきたい。どちらか片方を満たすものでなく、どちらも満たすものでもOK。

5 今後の日程

第5回 環境人部会

3月1日（金）18時15分～20時

区役所4階第2会議室